

今日の一問 (やまだ塾)

(2008年5月10日掲載)

No.13	近年の「障害者福祉の改革」について概観せよ。
解答	<p>・高齢者福祉に比べて立ち遅れているといわれていた障害者福祉の分野も、2000年代に入ってから様々な改革が行われ、2003年施行の自己決定、自己選択、利用者本位を可能とする「支援費制度」を経て、2005年には「障害者自立支援法」が制定された。</p> <p>・これにより、身体、知的、精神といった障害の種別にかかわらず、一元的に福祉サービスを利用できる仕組みが構築され、市町村が主体性を発揮して、地域のニーズに応じて総合的かつ計画的にサービスを提供する体制が整えられた。</p> <p>・また、同法では「障害があっても普通に暮らせる地域づくり」をめざし、入所施設からグループホーム等地域生活への移行や一般就労への移行を進めていくとともに、都道府県や市町村において、福祉、保健・医療、教育、労働など地域の関係者から構成される「自立支援協議会」を設置するなど、障害者の相談支援の体制整備も図られることとなった。</p>

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2008 Shunsaku Yamada. All rights reserved.